

<GINZA SIX 開業5周年>

2021年12月に過去最高の単月売上を達成、20代・30代からの支持が拡大
最新で時代を牽引する顧客の価値観や嗜好にフィットするブランド誘致を強化

GINZA SIX 5周年リニューアル 新店追加情報

銀座エリア最大の商業施設「GINZA SIX」は、2022年4月20日に開業5周年を迎えます。開業以来、ハイクオリティ・高感度なものを好まれる多くのお客様にご支持いただき、想定を上回る業績で推移していましたが、ここ二年ほどはビジネス環境、お客様の生活様式に大きな変化がありました。そのような中でも、昨年開業以来初の大規模リニューアルを敢行し、国内外の最旬トレンドを発信するファッションブランドや、洗練された世界品質のライフスタイルブランド、銀座にふさわしい高級フードショップなど40店以上を迎えました。リニューアルを機に、国内の20代・30代の若年層のお客様がさらに増加し、新店のレストランやフードショップ、ラグジュアリーブランドやアートなど高額品を中心に売上が伸張、2021年12月には開業以来過去最高の単月売上を達成することができました。

開業5周年は、「GINZA SIX as your new destination」をテーマに、ここにしかないもの、ここでしか味わえない体験をさらに追求し、常に最新で時代を牽引するお客様に向けて、より鮮度・感度の高い商品や、お客様の感性に訴える刺激的なプロモーション、上質なサービスをご提供すべく、4F・5Fを中心に20の新店[旗艦店6店]を迎えます。速報でお伝えした12店に続き、追加8店舗の情報をお届けします。

さらに、今回は、5周年プロモーションの一つとして、時代を切り拓くミレニアル世代のアーティストによる新作アートの情報をお伝えします。



20代・30代からの支持拡大の背景

1: 本物・本格的でありながらも、堅苦しくなく開かれていること

<ラグジュアリーブランド>

GINZA SIXでは、世界を代表する6ブランド(DIOR、CELINE、SAINT LAURENT、Van Cleef & Arpels、VALENTINO、FENDI)の旗艦店をはじめ、多くのラグジュアリーブランドを展開しています。旗艦店ならではの、ブランドの世界観を存分に満喫できる店づくりや、ここでしか手に入らない品揃えを享受しながらも、路面店と比較して立ち寄りやすく同時に複数の店舗を楽しめるラグジュアリーモールとして利点が支持され、また、2021年11月のCELINE、12月のLOEWEのリニューアル効果も加わり、20代・30代の若年層の新規来店、購買が増加しています。

<アート>

近年自宅で過ごす時間が増えたことから、日常の暮らしをより豊かに、生活の中にアートを取り入れたいという志向の方が増加。銀座 蔦屋書店では、開業以来「本を介してアートのある暮らし」を提案、アート作品の展示・イベントを継続的に開催し、世界的現代アーティストの価値ある作品の展示・販売も好評を博しています。中でも中央の「GINZA ATRIUM」はショッピングの合間に最新アートに気軽に触れられるイベントスペースとして、20代・30代の若年層のお客様に注目をいただいています。



CELINE [1F]



LOEWE [1F]



銀座 蔦屋書店 GINZA ATRIUM [6F]

2:最新で時代を牽引する顧客の価値観や嗜好にフィットするブランドの来店

さらに、20代・30代からの支持が拡大した背景として、2021年に実施した大規模リニューアルで迎えた新店があげられます。話題性が高く、SNS映えする、見た目がカラフルで手土産にも人気のスイーツ(TOKYO MACAPRESSO)や、季節ごとに旬で美味しい果物を自社で目利きし、使用した断面が美しいフルーツ大福(覚王山フルーツ大福 弁才天)、希少性が高く貴重な高級ウイスキー(Jule's Whisky Collection)など、ここにしかないものを求めて来店する方が増加しました。

また、コロナ禍以降ウェルネス志向の高まりにより、よりポジティブに健康的で豊かなライフスタイルを目指すことにシフトする方が増えたことで、ゴルフウェア(G/FORE)やオーガニックフーズ(ビオセボン)などが好調に売上を伸ばしました。サステナブルな視点から、性別・年齢を問わない商品を選ばれる方が増えており、パートナーや夫婦でシェアできるジェンダーレスな香りの香水やアロマキャンドルがギフトとして選ばれていたり、シンプルなデザインで家族で共有できるアイテムが充実しているブランド(MATO by MARLMARL)が人気となっています。

ファッションでは、ストリートウェアとハイファッションが融合するブランド(OFF-WHITE c/o VIRGIL ABLOH™)など新しい形のラグジュアリーを取り入れられるブランドや、歴史・知名度の高いブランド(DUNHILL)が、ブランドの新しいスタイルを発信するため、若年層をターゲットにした品揃えとリブランディングし好評を得ています。



覚王山フルーツ大福 弁才天[B2F]



G/FORE[5F]



ビオセボン[B2F]



ダンヒル GINZA
コンセプト ストア[2F]

GINZA SIXでしか味わえない体験・サービスの追求

「最高に満たされた暮らし」をコンセプトに、館内で提供するここでしか味わえない体験や上質なサービス、刺激的なイベントも、年齢を問わず、多くのお客様からご好評いただいています。5周年を迎え、さらなる追求を図っていきます。

<ご好評いただいている館内体験・サービス>

1)アート

GINZA SIXでは、「銀座から世界へ」をテーマに文化発信拠点として、世界的に活躍する注目のアーティストやクリエイターとのコラボレーションにより、感性を刺激するインスタレーションやアート作品を館内各所に展示しています。ショッピングを楽しみながら、本格的なアートに触れられ、文化的な体験を感じられる身近な美術館のような存在として支持されています。

<https://ginza6.tokyo/art>



草間 彌生 《南瓜》
©YAYOI KUSAMA / Photo: Ken Kato



ダニエル・ビュレン 《Like a flock of starlings: work in situ》 ©DB - ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2018 G1226



ニコラ・ピュフ 《“Fantastic Gift” ~「冬の王国」と「夏の王国」の物語~》



塩田千春 《6つの船》
Photo: Ken Kato



名和晃平 《Metamorphosis Garden (変容の庭)》 ©Kohei Nawa | Sandwich Inc.



大巻 伸嗣 《Echos Infinity -Immortal Flowers-》 Photo: Ken Kato



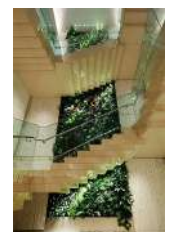
船井 美佐 《楽園/境界/肖像画》



堂本 右美 《民》



チームラボ 《Universe of Water Particles on the Living Wall》 ©KOZO TAKAYAMA



バトリック・ブラン 《Living Canyon》 ©KOZO TAKAYAMA

2) シーズナルイベント

屋上庭園「GINZA SIX ガーデン」で行った、サカナクション・山ロー一郎が発起人である『NF』がプロデュースした音と光とテクノロジーが融合した参加型のサウンドインスタレーション「ROOF TOP オーケストラ」(2019年)や、都市機能として保有する三原テラスで行った、声を発せずに音楽を通して参加者同士が共鳴できる新しい音楽体験「MIHARA TERRACE SILENT LIVE」(2021年)など、家族やパートナー、友達や同僚と一緒に楽しめる上質なイベントも好評です。



「ROOF TOP オーケストラ」(2019年)

3) 特別な空間での体験型ショッピング

ブランドの世界観を感じる店舗空間での特別な体験、専門知識を持ったスタッフによる接客も多くのファンを創出しています。防音設備の整ったリスニングキャビンで、最高音質のスピーカーをこころゆくまで視聴体験ができる「DEVIALET」。店内に並ぶ約100種類の香水の中から、パルファンコンシェルジュが、お客様自身の思いもよらない新たな一面を引き出す香りへと導いてくれる「FUEGUIA 1833 Ginza」。150を超える香りから、スペシャリティストのコンサルティングにより自分にぴったりの香りを選ぶことができる「La Boutique Guerlain」。B2Fフードエリアでは、「ワインショップ・エノテカ」「いまでや銀座」に加え、昨年オープンした「Jule's Whisky Collection」では、希少性の高いヴィンテージウイスキーをハーフショットで体験できたり、専門スタッフの説明を聞きながら飲み比べを通して、初心者の方でも耳と舌でウイスキーを学ぶことができるバーカウンターを設置するなど、ファンを獲得しています。



FUEGUIA 1833 Ginza [3F]



Jule's Whisky Collection [B2F]

4) デリバリーサービス「kurukuru」

2021年11月より、フードデリバリーサービス「クルクル」とタイアップし、東京23区内のご希望の場所へ数時間でGINZA SIXの美味しいグルメ(18店舗、200種以上の商品)をお届けするサービスを開始しました。自宅にいながらGINZA SIXクオリティーの商品を気軽に試せたり、人気商品を注文し、ご友人や家族とシェアされたりと、多くのお客様にご利用いただいています。



5) One to Oneのおもてなしを体感できるプレミアムサービス

GINZA SIXでは、お買い上げ金額によるステージ、カードタイプに応じた、特別なサービスをご提供しています。プレミアムラウンジ「LOUNGE SIX」では、GINZA SIX内の飲食店とコラボレーションした特別メニューの提供や、国内外で人気を誇る有名シェフを起用したコラボメニューの提供のほか、各界の著名人・知識人など一流のゲストを迎えてクリエイティブな世界観に触れられるオリジナルプログラムを開催。One to Oneのおもてなしで繋ぐお客様との関係深化により、ご利用される会員が増加し、ご好評をいただいています。



5周年プロモーション先行情報:世界から注目される異才のアーティスト・小林健太氏の新作アートが登場

2022年4月1日(金)～1Fエントランスには、7mにもおよぶ映像の新作アート『reflex』が登場し、新しい時代を常に創造してきた銀座という街と、常に新しい挑戦を続けるGINZA SIXを表現する作品をお楽しみいただけます。

<作品に込めた思い>

銀座の街を歩くと、さまざまな色やかたちをもつショーウィンドウやファサードが互いに反射し合い、街ゆく人々が映り込み、光のレイヤーが幾重にも反響していく景色があった。私の作品も写真の中にある各種のレイヤーを混ぜ合わせることで生まれてくるので、このような銀座の風景と呼応し合うと感じた。

今回の作品は、GINZA SIXの屋上から中央通りを撮影した複数の写真を組み合わせている。銀座という街並みに交差するさまざまな人々や出来事が、互いの文化や歴史を重ね合い、混ぜ合っていく、そんな情景を映し描いた。

【作 品 名】 reflex

【アーティスト名】 小林健太

【展 示 場 所】 1Fエントランス、B1Fランウェイで展開予定



©Kenta Cobayashi

小林健太(こばやし・けんた)プロフィール



photo by Ko-ta Shouji

1992年神奈川県生まれ。東京と湘南を拠点に活動。自ら撮影した都市や日常の風景、ポートレート写真をデジタル編集によって大きく変容させた写真・映像作品を通じて、テクノロジーとイメージ文化の関係性を追求している。写真の一部に歪みを加え、絵画のストローク(筆致)のように抽象化した「smudge」シリーズが代表作として知られており、近年ではファッションブランドとのコラボレーションを契機に写真を立体化するなど、2次元の枠を超えて写真表現の拡張を試みている。

www.kentacobayashi.com

<過去作品>



《Orange Blind #smudge》2016年 ©Kenta Cobayashi



《Tokyo Tower #blur #sharpness》2019年 ©Kenta Cobayashi



《Walking #smudge》2019年 ©Kenta Cobayashi

GINZA SIX NEW OPEN情報

ここにしかないもの、ここでしか味わえない体験をさらに追求し、常に最新で時代を牽引するお客様に向けて、より鮮度・感度の高い商品やサービスをご提供すべく、4F・5Fを中心に20の新店[旗艦店6店]を迎えます。速報でお伝えした12店に続き、追加8店舗の情報をお届けします。

5F

STUDIO Gallery:NOMA (スタジオギャラリー:ノマ)

「アート×国際映画×クリプト」、時代を描く業界が結集。NOMAが提供するのは、最先端の体験です

NOMAは、アーティストたちの創造拠点です。本物の「スタジオ」と「ギャラリー」が融合したNOMAの空間はみなさまに、非日常的な体験を提供しつづけます。人類総クリエイターの現代、作品を完成させる“その課程”が価値化されていく現場をご覧ください。各国メジャーのアーティストたちを紐付けるクリプトが、ニュースになる瞬間を。そこにあるのは現代の最先端、近未来へのマイルストーンです。

【カテゴリー】アート

【出店状況】日本初

【業態種別】新業態

【オープン日】3月1日



COLE HAAN GRANDSHOP (コール ハーン グランドショップ)

アメリカを代表するパフォーマンス・ライフスタイル・ブランドが提案するスタイルと技術が凝縮されたストア

アメリカを代表するパフォーマンス・ライフスタイル・ブランド、コール ハーンのグランドショップ。ブランドを象徴するクラフトマンシップ、スタイル、技術を凝縮したZERØGRANDをはじめ、時代を超えるデザインと革新的なテクノロジーを融合した製品を展開。GINZA SIX店では、ゴルフシューズやバッグの他、オン&オフでお楽しみいただけるアイテムをバリエーション豊富にラインナップいたします。

【カテゴリー】レディース、メンズ、バッグ&シューズ、スポーツ、アウトドア

【出店状況】銀座エリア初

【業態種別】-

【オープン日】4月1日

COLE HAAN
GRANDSHOP

3F

Y-3 (ワイズリー)

adidasのスポーツの専門的な技術・機能と山本耀司のデザインが融合したスポーツファッションブランド

Y-3はスポーツブランドであるアディダスと山本耀司が相互に信頼関係を深め、2002年より山本耀司をクリエイティブ・ディレクターに迎え、今までにない未来に向かう新たなスポーツファッションウェアとして誕生したブランド。Y-3 GINZA SIX店では、メンズ、ウィメンズアパレル、アクセサリ、フットウェア全てのカテゴリーの商品を展開。リニューアルOPEN記念として、税込22,000円以上お買い求めの方へ先着で、Y-3 オリジナルトートバッグ(非売品)をプレゼント。※数に限りがございますので、無くなり次第終了とさせていただきます。

【カテゴリー】レディース、メンズ、バッグ&シューズ

【出店状況】移転、リニューアル

【業態種別】-

【オープン日】3月18日

Y-3



Alaïa (アライア)**新クリエイティブ・ディレクター、ピーター ミュリエによる日本最大級のストア**

伝説のクチュリエ アズディン・アライアにより創業されたメゾン アライア。新たにクリエイティブ・ディレクターに就任したピーター ミュリエによるコレクションでは、メゾンに新しい始まりを告げるための原点回帰として、アズディン・アライアへのオマージュ、そして彼が最も大切にしていた女性らしさへのリスペクトを表現しています。

【カテゴリー】レディス、バッグ&シューズ

【出店状況】日本最大級

【業態種別】新業態

【オープン日】4月中旬(予定)

ALAÏA



2F

JIMMY CHOO (ジミー チュウ)**世界をリードする英国ラグジュアリーブランド**

JIMMY CHOO は世界をリードする英国ラグジュアリーブランド。自信を呼び覚ますグラマラスな感性と遊び心溢れる大胆なスピリットを持ち合わせており、ファッション性の高い独自スタイルと卓越したクラフツマンシップ、そしてセレブリティやレッドカーペット・スタイルのバイオニアブランドとしても知られています。ウイメンズのシューズを核に、ハンドバッグ、革小物、スカーフ、サングラス、メンズシューズやバッグを展開。

【カテゴリー】レディス、メンズ、バッグ&シューズ

【出店状況】移転、リニューアル

【業態種別】-

【オープン日】3月16日

JIMMY CHOO

**ダンヒル GINZA コンセプトストア (ダンヒル ギンザ コンセプトストア)****ダンヒルの「今」を反映したコンセプトストア**

1893年、アルフレッド・ダンヒルによってロンドンで設立されたダンヒルは、スタイル、革新性、卓越性を備えたデザインを追求する英国を代表するラグジュアリーブランド。クリエイティブ・ディレクター、マーク・ウェストンが厳選したレザーアイテムやアイコンバッグ「ロックバッグ」をはじめ、ダンヒルのエッセンシャルアイテムを取り揃えたコンセプトストアです。移転・リニューアルオープンの日には、ケータリングサービスにてお迎えいたします。

【カテゴリー】メンズ、ジュエリー&ウォッチ、バッグ&シューズ

【出店状況】日本初、移転、リニューアル

【業態種別】新業態

【オープン日】3月18日

dunhill



B1F

la prairie Salon (ラ・プレリー サロン)**スイス発ラグジュアリースキンケアブランド、ラ・プレリー初のブティックがオープン！**

国内では初となるラ・プレリーのフラッグシップサロンです。アート、ビューティ、サイエンスが融合したラ・プレリーならではの美の世界。その原点は、1931年、スイス・モントルーに設立された施設「クリニック ラ・プレリー」にあります。ラ・プレリーは、世界中から探し求めた希少な成分と科学的発見が息づくアーティスティックなアプローチで、時の流れに揺らがない美しさを探求し続けています。

【カテゴリー】ビューティ、フレグランス

【出店状況】日本初、日本最大級

【業態種別】旗艦店

【オープン日】4月末(予定)

LA PRAIRIE
SWITZERLAND

GIVENCHY BEAUTY (ジバンシイビューティー)

ジバンシイビューティー国内初のブティック。国内最大の品揃えと充実のサービス等、特別な体験を提供

ジバンシイビューティー国内初のブティックがGINZA SIXにオープン。ジバンシイビューティーでは幅広い製品ラインナップと、ブランドが誇る卓越したフレグランス、メイクアップ、スキンケアを展開。丁寧な接客と専門知識を活かしたコンサルティング、刻印サービス、スペシャルラッピングなど、お客様一人ひとりのニーズにあわせたテイラーメイドのハイレベルなサービスでお迎えいたします。

【カテゴリー】ビューティ、フレグランス

【出店状況】都内最大級

【業態種別】旗艦店

【オープン日】5月末(予定)

GIVENCHY

**<GINZA SIX 基本情報>**

【TEL】03-6891-3390 (GINZA SIX総合インフォメーション 受付時間10:30~20:30)

【ADDRESS】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1

【HP】<https://ginza6.tokyo/>

□営業時間 ショップ・カフェ (B2F~5F) 10:30~20:30 レストラン(6F、13F) 11:00~23:00

※一部の店舗、レストランは営業時間が異なります。

※詳細は公式ホームページをご確認ください。

※営業日時については、変更になる場合がございます。

※店内の状況などにより、予告なく入店規制を行う場合がございます。

□休館日 不定休

□アクセス 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅から地下通路にて直結
駐車場完備(お買い上げ金額に応じたサービス有)

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

GINZA SIX PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当: 荒川(080-7045-8071)、須田(080-4071-7269) FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: ginzasix_pr@ssu.co.jp